

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. 1107

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス	本学		
2. 科目名	正式科目名	電子金融取引 I			クラス名	
	副題	情報技術と決済システムの基礎に ついて学ぶ			配当年次	3
	旧科目名					
	学問分野	番号	27	名称	社会科学系, その他	
	サテライトで開講される科目の科目群			A 群	B 群	
3. 担当教員名	久保 大支・ビジネス情報・助教					
4. 単位数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2020 年 4 月 14 日 (火) ~ 2020 年 7 月 28 日 (火) 火曜日 9 : 00 ~ 10 : 30					
個別開講日	1 回目 4/14	2 回目 4/21	3 回目 4/28	4 回目 5/12	5 回目 5/19	6 回目 5/26
	7 回目 6/2	8 回目 6/9	9 回目 6/16	10 回目 6/23	11 回目 6/30	12 回目 7/7
	13 回目 7/14	14 回目 7/21	15 回目 7/28	16 回目	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)		9. 定員超過時の 選考方法	なし		
10. 科目内容・ 授業計画	<p><科目内容> 情報技術(IT)革命の進展は、金融サービス・金融市場においても急速に様々な構造的変化をもたらしています。本講義では、このようなサービスや市場における電子的な取引について、理論的な分析と実際のケーススタディの両面から考察するためのベースとなる基本的な金融理論、金融知識について学修します。</p> <p><授業計画> 第01回 Ch.0 イントロダクション:講義概説,成績評価法,目的と方法論 Ch.1 貨幣と金融取引(1):経済主体と経済活動,貨幣の起源(rep.1) / 第02回 Ch.1 貨幣と金融取引(2):貨幣の機能,金融取引の基礎概念(rep.2) / 第03回 Ch.1 貨幣と金融取引(3):家計の金融行動(rep.3) / 第04回 Ch.1 貨幣と金融取引(4):企業の金融行動,市場均衡 Ch.2 金融取引と不確実性(1):リスクの存在とリスク下の金融行動 / 第05回 Ch.2 金融取引と不確実性(2):家計の資産選択問題(rep.4) / 第06回 Ch.2 金融取引と不確実性(3):企業の資本構成問 Ch.3 金融市場と金融取引(1):金融市場の分類と機能の概要(rep.5) / 第07回 Ch.3 金融市場と金融取引(2):短期金融市場と資本市場 / 第08回 Ch.3 金融市場と金融取引(3):インターバンク市場,オープン市場(rep.6) / 第09回 Ch.4 決済システムと金融取引(1):決済の定義,決済と決済システム / 第10回 Ch.4 決済システムと金融取引(2):各種の決済手法 / 第11回 Ch.4 決済システムと金融取引(3):決済リスク(rep.7) / 第12回 Ch.5 電子金融取引の現状と社会制度(1):これまでの歴史と現状 / 第13回 Ch.5 電子金融取引の現状と社会制度(2):現在の法制度(rep.8) / 第14回 Ch.5 電子金融取引の現状と社会制度(3):これからの制度の在り方,消費者保護とプライバシー / 第15回 Ch.5 電子金融取引の現状と社会制度(4):セキュリティ,電子署名,(rep.9)</p>					
11. 試験・評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 成績は課題・小テスト:40%, 定期試験(参照不可):60%の比率で総合的に評価します。 以上にかかわらず課題未提出(不合格含む)3回以上で単位認定不能とします。 					
12. 別途負担費用	ありません。					
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 金融に関する知識を得るために金融論 I, 金融論 II を履修することが望まれます。 電子金融取引 I のより現実的な応用を知るために、後期に開講される電子金融取引 II とセットで履修することが望まれます。 ①授業への参加, ②終了時アンケート, ③授業のまとめの提出をもって「出席」とみなします。 遅刻は2回で1回の欠席とみなします。 					
14. サテライト科目 の社会人受講につい て	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否	
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否	